

【研究シーズテーマ】

# 過疎化・高齢化社会における 自動車の新しい利用形態の可能性

 工学部 環境土木工学科 准教授 **大東 延幸**

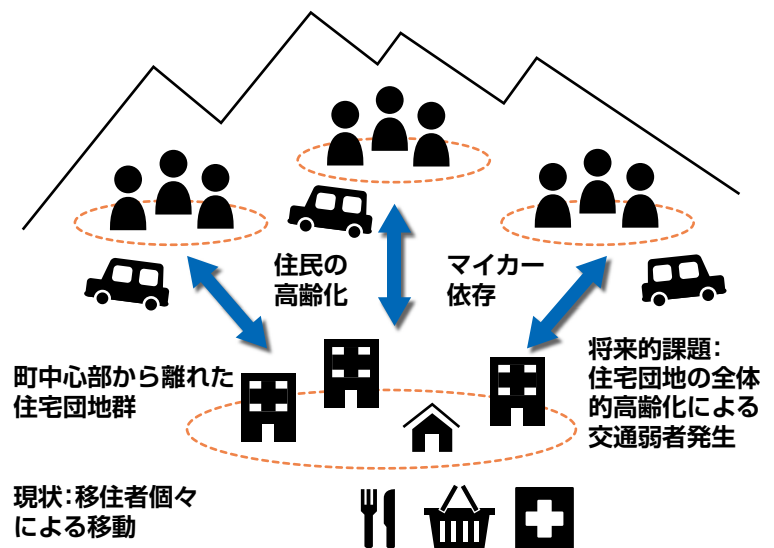

Keyword

**過疎化・高齢化／自動車利用／相乗り交通**


## 【研究シーズの概要】

過疎化・高齢化の状況は、地域によって著しい違いがあります。そこでの交通ニーズは、情報技術を適切に利用することで自動車の効率的な利用が可能になり解決できる可能性があります。私たちは、自動車利用に関する現状の技術と将来の発達を念頭に置いて、新しい自動車の利用形態の可能性を検討し、過疎地等での交通ニーズを満たす事を可能にします。

◎新しい自動車利用を支えるシステムのイメージ



## 【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 従来交通ニーズでは運営が難しい地域地区での交通ニーズを満たします。
- 買物、通院等の交通目的のニーズに関する情報管理も可能です。
- 汎用の情報機器を利用するので低コストでシステム構築できます。

## 【産業界での展開・用途】

- 限界集落や高齢化が進んだ地区での交通手段の確保
- 地元商業者等との連携による地域の活性化
- 交通の継続による地区の魅力の増加

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1  
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963  
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail [kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp](mailto:kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp)